

○農林水産業横断で相談から定着まで一貫サポートを行う体制の構築について

農業

- ・確保段階では、(農林水産業横断で取り組むことにより)より適材適所の業態を見つけることに繋がる。また、業態ごとの比較もされるようになり、業態間での担い手確保の競争が生まれ相対的に担い手確保活動の質向上が期待される。
- ・村落を維持するという点で共通の目的を持つ農業者、漁業者、林業者のつながりが作りやすく、孤立を防ぐとともに、新規就農者の視野が広がる。
- ・新規就農者がいつでも技術や経営(活用できる事業や制度などを含む)の相談にのってもらえ、定期的にリカレント教育が受けられる常設のサポート機関が必要
- ・自分で経営をしたいと思う人にはアドバイザーの様な存在を配置する。

林業

- ・こんなことをすれば、こういう人材になれるという様に、担い手像のゴールを示す必要がある。
- ・起業を見据えた担い手育成も重要であり、そのためには、どの程度の規模であれば経営が成り立つか等のモデルを示す必要がある。
- ・起業したい人への教育システムとして、例えば地域おこし協力隊制度を応用できないか。
- ・先進事業体で実践研修を行うなど、インキュベーション機能を設けることに魅力を感じる。
- ・魅力向上に取り組む事業体を先進的事業体として認定する制度については、従業員が楽しく仕事している事業体を選定されるべきである。
- ・事業体の認定に当たっては、京都環境優良企業など市民権が得られる(みんなが認める)様な賞が必要ではないか。
- ・新たな人材育成センターでは、農業、林業、水産業のネットワークをより一層構築した上で、就業相談等に速やかに対応し、相談者をフォローできるようにする必要がある。

水産業

- ・学びなおしの場やニーズに応じた研修の機会、支援があればいい。
- ・単独事業だけで生計を立てるのが困難な今、農林水だけでなく商工部門とも関わるべき。府の広域振興局には農林商工の部署があるので、そこをうまく使ってはどうか。
- ・田園回帰の若者をターゲットに誘致する方策や、漁業者間あるいは業種をこえた若者どうしの交流の場が提供されればよい。
- ・以前は経営体が漁業や海に関しての実践的な研修の場を担っていたが、経営面から雇用可能人数に限界があり、そのような役割を果たしてもらい続けることが困難となりつつある。行政からの補助金などの支援があれば、その役割を継続してもらうことが可能になるのでは。

○農林水産業と産学公民が分野横断で連携し、人材育成を行うネットワークの構築について

農 業

- ・ 大学や専門機関の先生などを農業大学校などに招き、特に経営分野やスマート技術（農作業以外）を学習できる機会が創出されれば、より人材育成につながる
- ・ 府立高校の農業科・水産科教員との人事交流により生徒募集及び教育内容の質的向上を図る。

林 業

- ・ 中山間地を守るためには、建設業との連携も重要で、林建連携に向けた交流を深めることも重要である。
- ・ 経営的には競争相手であっても、同じ意識をもって連携できるような人材の育成が必要。
- ・ いくら良い戦略、施策を作成しても、それが活用されることが大切である。情報発信等により、使ってもらうことにエネルギーが必要と思う。
- ・ 林業は農業と異なり、まだまだ生産者の顔が見えにくい。川下の利用が川上にフィードバックされる仕組みが必要である。

水産業

- ・ 漁業士会（農なら農業士）を活用して人材教育の充実化を図ってはどうか。
- ・ 全国組織（漁業であれば全漁連）が開催する大会などへの積極的な参加も一つの連携の形と考える。
- ・ 具体的な連携先として、京都大学舞鶴水産実験所や府立大学、水研機構が考えられる。

○府研究機関・府専門教育機関の機能強化及び一体的運用について

農 業

- ・ 高校生が進路先に求めるポイントとしては、充実した施設と就職先の実績であり、農大の施設改修と就職率、定着率が高いことのPRが必要
- ・ 独立就農者と同様の形式で栽培から販売までを、自分で試行錯誤しつつ行うことが常にできるとよい。
- ・ 卒業生に対し、農大がサポート機関としての位置づけ（相談窓口として）
- ・ 多様な担い手対策として農大のリカレント研修(就農ステップイン講座)を一層充実させ、PRして欲しい。

林 業

- ・ 林業大学校は、通学環境が不便であり、また、学校の魅力向上には、木造の学生寮は必要であり、是非建設すべきである。
- ・ 五感で木材の良さを感じながら学習ができるよう、林業大学校の学びの環境整備が必要である。

水産業

- ・ 資源管理の研究推進は表出した方がよい。
- ・ 海の民学舎の機能強化で充実すべき研修として、環境保全や海難救助とするより水産業の多面的機能に関する研修にしてはどうか。